

第23号

1992年1月1日発行

社会福祉法人 友愛会

大島保育所

大島福祉学園

友愛園

南川福祉学園

題字 理事長 角野元保

海潮



『おれは 脳性マヒ……』

おれは 脳性マヒです
生れて すぐに
運命が 待っていた
どうしてかと 言いますと
赤ちゃんが 生れる時なら
泣き声が 聞こえるけど：
おれは 脳性マヒです
生れて すぐに
泣くより 高熱にかかり
丸一日 死んだように
なつていきました
注射をしたら
始めて 泣きました
この話を お母さんに
聞かされ 考えると
そのまま

脳性マヒになるよりも
赤ちゃんの 時に注射を
しなかつたら 眠るまま
あの世に行つたのに
親も こんなに苦しみも
しなかつたのに：

新春のごあいさつ

友愛会理事長
大島福祉学園長

角野元保



新年あけましておめでとうございます。希望に輝くすがすがしい新春を迎え、関係各位の皆様方はもとより、友愛会の各施設をご利用されておられます皆様方のご健勝とご繁栄を心よりお慶び申し上げます。

平素、友愛会の運営が円滑に推進出来ることは、関係機関や地域住民の皆様方、更には役職員の方々より多大のご指導、ご支援の賜ものと衷心より厚くお礼申し上げる次第です。

来たるべく21世紀の長寿社会を

迎え、高齢化問題はもとより障害者福祉の向上はいうに及ばず、一方、在宅福祉の重要性が認識される中、福祉施設も地域福祉の一端を担い、民間法人として重要な役割を果たすためにも地域に信頼される力を得なければなりません。

時代の進展に伴い、状況の変化に必ずしも十分な対応が出来なくなってきたことをふまえ、居住環境の改善、加齢者対策、マンパワー問題等、今後は、中期・長期的な展望にたち、各施設の見直しを図りつつ地域拠点としての施設づくりに努めてまいります。

今後共、友愛会役職員一同、努力精進してまいりますので、特段のご指導、ご支援を賜わりますよう切にお願いします。



大島保育所長
角野章香



友愛園長
古田宗雄



南川福祉学園長
今井真人

旧年中は皆様方の温かいご指導ご支援をいただきましてありがとうございました。近年、保育指針も保母指導型の保育から幼児中心の保育、子どもの自由遊びを尊重し、その展開を自発性の発達を援助する保育に大きくかわりました。地域社会の期待に応えるために保育の内容を高め、より一層子どもたちの「意欲」と「思いやりの心」を育てていきたいと心新たにし、柔軟性をもち感性豊かな保育に努めてまいります。

みなさんおめでとうございます。高齢化社会を迎へ、障害者も例外でなく、高齢化、障害の重度化が進んでおります。この中で個別遭遇か、集団遭遇か、自立か、規制かをめぐって施設の遭遇も模索を続けております。福祉は出来るだけ多くの人々に、出来るだけ多くの幸せを持っていただくことが基本であります。今年も施設の入居者のみなさんのニーズの充足と、職員の健康を考えながら、力一杯努力して参りたいと考えております。

新春のお慶びを申し上げます。園児、職員共々健やかに新年を迎えておりましたことを感謝致しております。今日の社会福祉の在り方は、21世紀に向けて住民の住み良い福祉社会作りを目指しており、施設職員としてその責任の重大さを痛感致しております。福祉サービスの根源は人間尊厳の確立であり、当園としても、求められる地域福祉社会つくりに貢献出来るよう、微力ではありますが努力して参る所存ですので、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年もどーんと行こう

元気一杯抱負を語る

一年男・年女ですー

野間克広さん

昭和31年生まれ

得意なこと

マイクを持つて沢田研二のものまねをするのが特技です。スポーツでは、ソフトボールのピッチャーをやることです。

今年の抱負

みんなと仲よくして、農耕作業に頑張りたいと思います。

ちょっとまじめにやってみたいのです。



浅妻幸子さん

昭和19年生まれ

得意なこと

農耕大好きで、草取りから収穫まで、みんなの先頭になり、頑張っています。中でも間引きが得意で、職員にもおしゃえてあげています。

今年の抱負

農耕班に入って10年たちます。今までの経験をいかして、今年もどんどん野菜を作って豊作になるよう頑張ります。



米村良一さん

昭和8年生まれ

得意なこと

俳句作り

今年の抱負

俳句作り…良い俳句をたくさん作ります。

言語訓練…一日一回程度行うようにならうと思っています。



広田嘉美江さん

昭和7年生まれ

得意なこと

読書です。月2回市立図書館へ、JRバスを

利用して、借りにいっています。

今年の抱負

去年は年末に体調を崩し寝こんでしまいましたので、今年は十分健康に気を配り、好きな読書を続けていきたいと思っています。



浜谷節子さん

昭和43年生まれ

得意なこと

私のとくいなことは、おしゃべりです。パンックをおこし、みんなに迷惑をかけることもあります。でも、やっぱりおしゃべり大好きです。



今年の抱負

私はいろいろな仕事をしたいです。3分間クッキングの本を読んで、自分で料理を作ってみたいですね。

一新成人ですー

川島多万美さん

昭和46年生まれ

得意なこと

カセットを聞く事が大好きで、歌を覚えるのが得意です。また、リズム感があり、踊りを踊ると細かい振り付けも上手にできるのでカッコイイです。

今年の抱負

社会復帰を目指し、園外での職場実習をやりたいです。また、いろいろな人と触れあいたいです。



一今年、一年生にー

新谷進悟くん

昭和60年生まれ

得意なこと

プールが大好き。水の中を平泳ぎやクロールでどんどん進んで行きます。去年の夏は、背泳ぎやバタフライにも挑戦しました。



今年の抱負

学校へ行ったらみんなと野球をしたいです。そして大きくなったら野球の選手になりたいです。

宮内ちさとさん

昭和60年生まれ

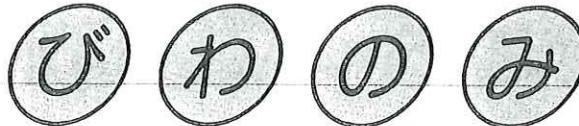
得意なこと

折り紙や絵本を読む事が好き。赤やピンク色のお花やハートを作つて部屋に飾ります。また、字も読めるようになり、お話を上手に読みます。

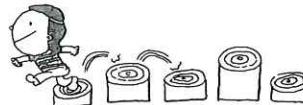


今年の抱負

学校へ行ったら早くお勉強したいなー。どんな事をするのか、とっても楽しみです。



大島保育所



たてわり保育で たくましく成長

今年度の枇杷組は、3才児7名・4才児7名・5才児10名の計24名で、明るく元気一杯のクラスです。

今、氷鬼が大流行で何もわからない3・4才児も5才児に引っぱられ遊んでいます。時には、3才児から「氷鬼しょー」と誘っています。お互いぶつかり合う事もありますが、5才児は、小さな子を



いたわるやさしい心とぐいぐいいっぱいしていく力をつけ、ますますたくましく成長したと思います。

また、3・4才児も5才児と接する事により、どんな事にも自信をもって、何でも真似してやってみようと意欲的に取り組む姿も見られるようになりました。

このようにたてわり保育でないと出てこない思いやり、いたわる心を大切にしながら、子ども同志のつながりを強く、深くしていき、チャレンジ精神旺盛なたくましい子どもになって欲しいと思っています。

♥マジックショー

11月14日、西井保険（A I U）さんの御好意によりマジックショーが、保育所の遊戯室で行なわれました。

こんなに間近にマジックを見るのは初めてとあって、子どもたちばかりでなく保母やおかあさん方も真剣で釘付けになっていました。本物のハトや金魚もでてきては消え「どこからつれてきたん」「どこ行った」「ハトがペチャンコになってしまった」などとかわいい、素朴な言葉が飛び交いました。

子ども向けの夢のあるマジックショー、とても楽しい一時でした。

♥もちつき

11月27日、少し早目のおもちつきを行いました。

おじいちゃん、おばあちゃんにもお手伝いしてもらい、大変盛り上がりました。



文化祭大いに 盛り上がる!!

去る10月27日(日)、大飯町総合町民センターにおいて、第9回友愛文化祭が開催されました。

友愛会の4つの施設が一堂に集い、舞台発表に、また、作品展示と日頃の成果を披露しました。

ステージでは…

まず最初に、石川澄男さんとそ

のグループによるハーモニカ演奏、「ドレミの歌」など全13曲をいろいろなハーモニカで演奏、楽しませてくれました。

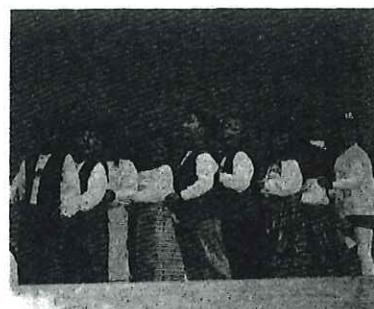
次に各施設の発表、寸劇や踊りなど練習の成果を十分發揮し、たくさんの方々の拍手をいただきました。

最後に、大飯中学校プラスバンド部のみなさんが、「大きな古時計」など全7曲を、迫力ある演奏で魅了させてくれました。

展示会場では…

各施設ごとに持ち味を生かした

作品を展示、どれも力作ばかりで即売コーナーでは、陶芸作品や手芸品、野菜などが好調な売れ行きを示しました。



海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

社会体験を深める 旅行 楽しい思い出



●遊園地で記念撮影

お正月です。おめでたいのです。園のひとりひとりもきっと楽しい初夢を見たことでしょう。その中には、バスや電車に乗り、どこかへ出かけるような旅行の夢を見た人也有ったのではないかでしょうか。

さて、施設の娯楽の中でも、旅行はかなり楽しみの度合いの高い催しです。ここ10年間を振り返って、園生さんの旅行に対する思いを探ってみました。

- ①東京（浅草・東京タワー）
- ②金沢サニーランド
- ③長島温泉
- ④山中温泉・越前松島水族館
- ⑤大阪（大阪城・サントリー）

これは、これまでの人気ベスト5です。これからわかるのは、都会への憧れがあること、日頃接することのない動物たちへの関心が高いこと、また、温泉情緒に魅力を感じていることなどの傾向があることです。

一泊…26名 日帰り…3名

圧倒的に一泊旅行を支持しています。やはり温泉につかり、ごちそうを食べ、宴会を楽しみたいといった思いがあるのでしょう。

旅行の目的は、第一に社会体験を深めることです。ここで東京旅行の際の感想文を紹介します。

——東京に着いた日、ホテルへ

おばさんが訪ねてくれ、食事と買物に出かけました。二日目はバスで観光しました。国会議事堂はテレビで見たのと同じでした。東京タワーは、上から見ても下から見ても高く、すごいなあと思いました。東京は高いビルばかりで見上げてばかりでした。——沢本綾子

ただ享楽に浮かれるのではなく、幅広い体験を重ね、豊かな人間性を培うために、旅行のもつ効用は少なくありません。今後は園生さんの思いも取り入れながら、更に内容の充実したプランを立てていく必要があるでしょう。

私の療育日誌 第5回 ひなげし

11月6日 若狭萬楽へ職場へ行き、そこで毎週火曜日生花を教えてもらうことになった堂谷さんは、買い物実習で花器と剣山をさっそく購入。包みをあけるやいなや剣山を見て、小畠さんが「くしか？」武藤さん「これは体をこするもんや」と珍答。来週楽しみにしているから、練習して上手になってね。

11月10日 面会日。全体奉仕で保護者の方と一緒に園庭の草取りを

する。西村さん、朝からソワソワして「誰が来てくれるんかなあ」「おにいちゃん来るかなあ」と待っている。しかしだれも来られず寂しい日であった。

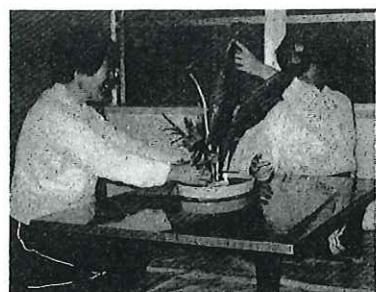
11月13日 武藤さん、成人病センターへ胃カメラ検査に行く。予約9時30分、始まったのはなんと12時。その間2人で「おなかすいたなあ」「遅いなあ」と文句を言っていた。ゼリー状の麻酔薬をのどに入れられると看護婦さんの「しばらくそのままだ…」の声も終らないうちゴクン、本人曰く「苦くておいしくない」。

11月25日 小畠さん、一時帰省。

前日から楽しみにしており、準備したカバンを離さない。足元のふらつきがひどく支えないと歩けない状態。それでもお母さんが来られると満面笑みで自力で歩く。

11月28日 堂谷さんが新しく生けたお花がパッと目を引いてきれい。

(ひなげし担当 清水智子)



くるまいす少し前進！

身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart 22

車椅子体験学習

12月9日は「障害者の日」です。私達障害者にとっては、毎日が障害者の日ですが、国連の障害者の権利宣言採択の日を記念して、この日が設けられました。これを機会により一層障害者の問題にご理解をいただきたいと思います。



この私達のことを理解していくたく試みの一つとして、また、私達自身の社会参加を促進していくことを推進する意味で、友愛園入居者の自治会「茸会」では、車椅子体験学習を実施しております。

これは私達が外でどのように活動できるのか、訓練の意味もありますし、また、生活環境のいろんな不便さを確認する作業でもあります。また、一般の健常者の方々にも車椅子に乗っていただき、その体験を通じて、私達のことの理解の推進を図っていくという意味も含んでいます。お蔭様で多くの人達が参加してくださいり、参加者からは、「いろんなことがわかった」と喜んでいただいているります。

新宗匠に 石橋盛行さん

この度、若狭冠句連盟の新宗匠に認可されました京都府舞鶴市出身の石橋盛行さんを紹介します。

開設以来、地区で盛んな冠句に親しみ、京都府や滋賀県などに積極的に投句し入選を重ね、地区の方の推選を受け、今回宗匠として認可されました。

「今後は、増々勉強と努力を重ね、世間の人に恥じない選者になるよう頑張ります」と抱負を語った

てくれました。
恵比寿顔 今日最高の 知遇を得て
毛糸玉 風痛かろう 北の洋 うな
本人の句より



また、私達もこの学習を通じて社会参加への意欲や自信も少しずつですが、前進しているように思われます。私達一同大きな夢を抱いて、このような試みを行っております。どうかみなさんの多くの人の参加をお願いします。

(小堂博文)

心と心の… ふれあいまつり

施設での生活は閉鎖的になります。どんどん外へでかけ活動したい。そんな希望をもつていろんな形で外での活動を行っています。

10月29日(火)、ボランティアの人達が小浜駅でお祭り広場を開催してくださいました。交流と社会参加、レクリエーションをかねてでかけ、旧知の人達との語らいや、また、新しい友達ができたり、屋台の品々に舌づみを打ったりと大変楽しい一日でした。

これからもどんどん外へでかけ交流を深めていきたいと考えています。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

バス
遠足

武生菊人形

親子で秋を満喫

11月4日、午前9時、どんよりと雲の立ち込める空を見上げ、ちょっと不安な職員。そんな事はちっともおかまいなしにはしゃぎまわる子どもたち。今日は待ちに待った親子遠足の日です。日頃はかないスカートを引っ張り出してきてはく女の子。お母さんに貰つてもらった新品の上着を得意気に着る男の子。みんな思い思いの、



いわゆる外出着を身にまとひ、意気揚々とバスに乗り込みました。

行先は武生の菊人形会場です。時間にすると長い道中も、カラオケで自慢の喉を披露したり、日頃話せない家族との会話を花を咲かせたりして、あつという間に過ぎてしましました。

会場では、一時ものすごい大雨にも見舞われましたが、大劇場でショーを楽しんだり、ゲームセンターのゲームに夢中になったり、雲の切れ間を利用して、遊園地の乗り物や買い物を楽しむ親子も見られました。

菊人形開催期間最後の休日であり、連休でもあるため覚悟していた混雑も、却ってこの雨に助けられ子どもたちに疲れを残すことなく終ることができました。

当番がんばってます

学園では、子どもたちの社会自立を目指して、いろいろな訓練を実施していますが、普段の生活中でも、当番の役割を決めたりして指導に役立てています。

例えば、洗面当番は一日三回、みんなの洗面具の準備と後片付け、洗面台の掃除をします。朝は、みんなより早く起きて準備しなければならないので、ちょっと辛そうですが、いつもきちんと整頓された洗面具やピカピカの洗面台は、みんなの心を和ませます。

その他に食事当番、トイレ清掃や掃除機、洗濯物当番などがありますが、私達が感謝することで、彼らに意欲と責任感が生まれます。



伸び盛りです 7号室

新年明けましておめでとうございます。

7号室で一番体が大きくて元気なのが奈良信君です。信君は食べることが大好きで、特にお菓子には目がありません。そして、天気のよい日は外へ出て、自由に走るのが大好きです。両手に翼があつたら空へ飛んでいってしまうんじゃないかと思うぐらいエネルギー

シュな走り方をします。

心の宇宙を自由気ままに散歩するのが大好きな塙本昇君は、心の中に様々な事を思い浮べて遊びます。弟といっしょに遊んだり、学校の先生になったり、時には歌手になって歌を歌い、自分で詩を作って歌ったりできるんですよ。

この二人をリードして、まとめ役をするのが竹本昌広君です。昌広君は、音楽、車、バイクが大好きで、テレビや雑誌を通して常に時代のトレンドをキャッチしながら

ら、その情報収集に余念がありません。毎日7号室をまとめながら、趣味に没頭するという忙しい日々を送っています。

今年もよろしくおねがいします。





◆友愛会

友愛会文化祭

文化祭開催の折には、たくさんの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

歳末慰問

各施設の入所者に対し、関係各市町村、共同募金会等より、暖かいお年玉をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

寄付

寄付金…麻田重子さん
寄付金…余呉町赤十字奉仕団さん
寄付金…荘司 守さん
寄付金…高浜町中町商友会さん
寄付金…大飯町・大飯町社会福祉協議会さん

◆大島福祉学園

学園祭り

学園祭り開催の折には、たくさんの協力をいただき、また、多数のバザー用品をお寄せいただきました。ありがとうございました。

大島漁村婦人部のみなさん
大島漁村青年部のみなさん
大飯町赤十字奉仕団のみなさん
大飯町商工会婦人部のみなさん
ハーモニーおおいのみなさん
つばさの会のみなさん
高浜町ボランティアのみなさん
高浜町モラロジーのみなさん
若狭高浜ライオンズクラブさん
高浜町青年団のみなさん
横田電器さん・鶴田清二さん
楽団わかさのみなさん
グリーンプラザ小浜店さん
村上スポーツ店さん
上中町モラロジーのみなさん
アップミッドのみなさん

気山16ミリ映画を愛する会さん

大島小学校のみなさん

奉仕・交流

福田興業社(代表 福田 清)さん
関西電力ポート部のみなさん
大飯町赤十字奉仕団のみなさん
名田庄村社会福祉協議会さん
名田庄村身障者福祉協会さん
余呉町赤十字奉仕団のみなさん
宇野加寿代さん・若新雅美さん

寄付

衣類等…福田生江さん
衣類…辻建材さん
赤飯…池上千蔵さん
りんご…山下薬局さん
りんご…恵藤裕弘さん
カセットテープ
…日本レコード協会さん
ビデオデッキ
…(株)近新家具福井店さん
ケーキ…西谷征治さん

◆友愛園

奉仕・交流

中名田地区青年団のみなさん
口名田地区青年団のみなさん
小浜市連合青年団のみなさん
買物ボランティアのみなさん
中名田冠句会のみなさん
猿橋統流子さん・岩本エイさん
石川澄男とそのグループさん
田茂谷老人会のみなさん
福祉映画を見る会のみなさん
つくし座のみなさん
関西電力ポート部のみなさん
若狭高等看護学院のみなさん
小浜水産高校のみなさん

◆南川福祉学園

奉仕・交流

関西電力ポート部のみなさん
関電労組大飯支部青年部さん
高浜町ボランティアのみなさん
寄付
はぎれ…大江政行さん
トレーニングウェア(上下)
…若狭アシックスさん

タオル・粉石けん

…高浜町ボランティアさん

リンゴ…山下薬局さん

カセットテープ

…日本レコード協会さん

遊具…小浜市農協婦人部さん

ポール…柳本勲男さん

伝言板

♥退職

次の方が退職されました。

野瀬善孝さん(友愛園)

10月31日付

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

「海清」第23号をお届けします。

近年、マスコミや社会から、3Kの職場として施設が取り上げられていますが、この言葉を、感謝、感動、感激の3Kに置き換えたいものです。言葉は、社会の進歩とともに変化して使われるのですが、それだけに一方的な言葉はこまるものです。

私たちが、健康で従事できる喜びと、利用者に喜んでいただける待遇を今年もより一層高めるため、新鮮なものの見方を持ち続けます。

(谷口)

園のすぐ側の小浜湾は、魚の宝庫で、多くの釣り人が筏や防波堤で釣り糸を垂れています。

園には釣りクラブがあり、私も彼らに教わり、そのおもしろさのとりこになりました。週1回のクラブが楽しみなこの頃です。

今年の目標は、キスやアジ釣りで釣果を重ねることです。この冬の間に撒餌や仕掛けの研究をして、大物を釣り上げようと、彼らと話し合っています。“お魚さんと勝負”的一年になりそうです。(岩竹)